

不二速報

発行日 2010年1月12日

第11号 スキーと温泉の集い報告号



今年もよろしく願います

『成熟した労使関係を目指して』

執行委員長 村山 功

昨年は、労働条件に関しては、非正規雇用職員の登用試験の開始や、浜松地区地域調整手当3%の獲得など、長年の懸案に対して一歩前進が見られました。しかし、その一方で、人事院勧告に準拠した給与削減が行われるなど、一歩後退も余儀なくされました。組合組織としては、全国的に組織率が低下し、組織率改善の方針が打ち出される中で、静大教職組はここ2年ほどは新規加入者が退職者を上回っているという状況です。組合活動としては、全国教研の会場となり、未組合員を含めて51名の参加者を出すなど、大きな盛り上がりを見せました。組合員はもちろんのこと、未組合員の方のご協力にも支えられ、組合活動を行うことができました。ありがとうございました。

私には、今回の給与削減問題に関連して、考えさせられたことがあります。国立大学法人は、人事院勧告の対象ではありません。ですから、本来、人事院勧告に準拠して給与を削減する必要はないわけです。この論理で、私たちは昨年学長交渉に臨みました。しかし、人事院勧告が私たちとは関係がないとすれば、私たちの給与はどのようにして決まるのでしょうか。

それは、春闘ではないのでしょうか。ひとによっては当たり前かもしれませんが、私は意表を突かれた思いでした。春闘は新聞やテレビの報道で見るものであり、自分が春闘をするなんて考えたこともなかったからです。でも、労働条件は労使が交渉によって決定するのであれば、それが行われる場がないのはおかしいはずですよ。

自分自身のこういうところに、法人化に伴う意識改革が徹底していないことを感じます。これは私自身のことですが、大学当局はどうでしょうか。おそらく、春闘交渉など頭にないだらうと思います。私たちは、まだどこかに公務員時代の意識を引きずっているのではないのでしょうか。全大教ではこの現状を、「労使ともに未成熟」と表現していました。今年は、まず私たちが成熟した労働者として成長し、交渉を通して大学当局にも成熟してもらい、正しい労使関係の構築をめざしていきませんか。



本年もどうぞよろしく願います。

静岡大学教職員組合
<http://www.jade.dti.ne.jp/~suu/>

静岡：
 〒422-8529
 静岡市駿河区大谷 836

TEL/FAX:
 054(236)0173 (直)
 2790 (内線)

E-mail
suu@jade.dti.ne.jp

浜松：
 〒432-8561
 浜松市中区城北三丁目 5-1

TEL/FAX:
 053(475)9035 (直)
 3910 (内線)

E-mail
suu-seibu@vcs.wbs.ne.jp

目次：	
執行委員長年頭挨拶	1
スキーと温泉の集い 報告と感想	2.3
第3回団体交渉申し 入れ	4



今年も楽しかった スキーと温泉の集い

2009.12.26 夜~29 赤倉温泉スキー場・燕温泉



今回は何の事件もなく総勢 17 人で、広い赤倉温泉スキー場を楽しく滑ってきました。天気もスキー場にしてはまあまあで 2 日半滑りまくったので筋肉痛の方も……(実は幹事の私、笑)

燕温泉は本当に秘境の一軒宿でした。周りには自然だけ。送迎は雪上車、ここに書けない冒険もありました。

でも美味しい食事と露天風呂もある温泉は心地よく、参加した皆さんも満足していただいた様子。最後は、幹事の吉村書記夫妻がマジックを披露して拍手喝采。すべてが楽しい、組合スキーと温泉の集いでした。

来年度は、12 月 25 日ころから野沢温泉に行こうと思います。皆さん、ぜひ一緒にしましょう！

参加された皆さんの感想……

赤倉ツアー・・・「継続は力」を実感

夜行バスはさすがに老骨にはこたえるが、それでも雪を目のあたりにすると、一気に眠気がさめる。しかもゲレンデに立つと、生気が一段と高まる。不思議なものである。秘境・秘湯の宿は期待どおりの源泉かけ流しとヨーロッパ風のもてなしで満足度も頂点。

二日半たっぷり滑って、今シーズンの足馴らしとしては上々のスタートに大満足でした。赤倉は確か三度目だが、来るたびにさまざまな難度のゲレンデに新しい発見があり、十分楽しめました。

とくに今回は、吉村ご夫妻のマジック・ショーに、他のお客さんも大喜びの大カッサイ。来年の新しい出しものに早くも期待が募っています。

このツアーあと何回さんかできるか、時間との競争ですが、来年もぜひにと思っています。

根本さん、吉村さん、今年もご苦労さまでした。ありがとう！

 今年は、コンディションもホテルも素晴らしく、大満足のスキーとなりました。

子どもさんの参加も増え、若さをいっぱいいただきました。感謝！感謝！



スキー、たのしかったよ。
またいきたいです。





スキーができるし、りょ館はごうかだし、スノーモービルやせつじょう車に乗れたし、楽しかったです。

今回のツアーは、私たち親子にとって、特に息子にとっては、楽しい催しでした。スキー場は息子のような初心者にとってちょうど滑りやすいレベルでしたし、夜行バスや雪上車なども初体験できました。

根本先生、吉村様、そして皆さま、ありがとうございました。



三日間共おだやかな天候に恵まれ、特に三日目は前夜の雪で絶好のコンディション、満足のシーズン初滑りでした。

宿泊は初めての燕温泉。「ハイランドホテル」もなかなかの雰囲気でした。「ぶなの森の一軒宿」が売りでオーナーがスキーの経歴も相当なもので、それが宿の雰囲気を醸し出していたと思いました。

とても細かいところにも気を配ってくださる幹事さんの組合スキーです。安心して楽しく過ごさせて頂き、新しい年への活力を頂いております。

来年もぜひ参加させてください。

期待しております。



1999年に同じ燕ハイランドホテルに宿泊したのですが、内容・施設も新しくなり、今回は本当に満足できるスキーでした。天候もスキーを实践するうえでは申し分ありません。本年は参加された人たちの心がけがよかったのだと思います。

また、このスキーを計画して下さった幹事さんの気くばりに感謝しています。

来年も是非よろしく願いいたします。

組合スキーに参加して

根本さんに確認してもらったところ、組合スキーは1986年1月4日～8日に第1回が始まり、今年で23回を数える。僕は2回目の1987年に参加して50の手習いで工藤英二先生に教わった。

ゲレンデで感じたのは、ボードに乗った連中である。うしろからぶつけられる心配があり、マナーを教えてほしいと思った。スキー対スキーの衝突の心配はほとんどない。

根本さん、吉村さん、お世話、ありがとうございます。

組合スキーの歴史

組合OBの林弘文さんが作成していただきました。

- 1986.1月 木島平スキー場
- 1987.1月 木島平スキー場
- 1988.1月 木島平スキー場
- 1989.1月 木島平スキー場
- 1990.1月 木島平スキー場
- 1991.1月 木島平スキー場
- 1991.12月 五竜とおみスキー場
- 1993.1月 木島平スキー場
- 1994.1月 木島平スキー場
- 1995.1月 木島平スキー場
- 1996.1月 木島平スキー場
- 1996.12月 志賀高原高原スキー場
- 1997.12月 菅平高原スキー場
- 1999.1月 赤倉温泉スキー場
- 1999.12月 赤倉温泉スキー場(燕温泉)
- 2001.1月 志賀高原一の瀬スキー場
- 2002.2月 白馬岩岳スキー場
- 2003.12月 赤倉温泉スキー場
- 2005.12月 赤倉温泉スキー場
- 2007.1月 万座温泉スキー場
- 2007.12月 志賀高原熊の湯スキー場
- 2008.12月 鹿島槍スキー場
- 2009.12月 赤倉温泉スキー場(燕温泉)



12/16 第3回団体交渉の 申し入れを行いました

12月16日に第3回団体交渉の申し入れを行いました。交渉事項は以下の通りです。

1. 前回交渉において結論・合意を得るに至らなかった課題
 - 1) 非常勤の雇止め・技術職員・女性職員の昇格問題をふくめて、大学の教育研究活動という観点から、大学全体として検討するとしたことについて。
 - ①非法人化後採用の常勤職員の3年一律雇止めについての問題点について:他大学の状況と制度改正
 - ②男女格差問題についての、制度面での検討状況:あわせて基礎的なデータの収集計画について
 - ③技術職員の昇格基準の公開について
 - ④浜松キャンパスでの任期付助教の待遇の改善:研究発表の助成額について
 - 2) 非常勤職員の常勤職員への登用の見通しについて
 - 3) 教職員の待遇改善について:剰余金の使途について
 - ①静岡浜松間の交通費での新幹線代全額支給
 - ②入試業務手当の積み増し、また代休ではなく休日出勤とすることについて
 - 4) 非常勤職員の待遇改善について
 - ①非常勤職員への一時金支給対象の拡大について
 - ②介護休暇・看護休暇の新設について
2. 本年度以降の大学の財政状況と今後の方針について
 - 1) 次期中期計画における「人件費削減計画及び教員の戦略的配置について」の今後の見通し
 - 2) 教員の基盤的教育経費の削減はいつまで続くのか
 3. 継続の課題(交渉事項「1」との重複があります。)
 - 1) 静岡・浜松両キャンパス地域調整手当支給率の改善(当面静岡5%、浜松4%に)
 - 2) 技術職員の昇給・昇格の問題の改善
 - (2-1) 昇格基準の公開。
 - (2-2) 技術職員の採用に関して、一般公募の方の格付けをめぐる問題の改善策
(公募の際の給与提示の不明確さ・格付け基準の就業規則への明記・共通試験の受験等による改善の可能性)
 - (2-3) 浜松地区の技術専門員の定数の問題の改善。
 - (2-4) 静岡大学の技術専門職員の選考基準の改善。
 - 3) 非常勤職員の労働条件の改善
 - (3-1) 法人化後採用の非常勤職員の3年雇止め一律適用の撤廃
 - (3-2) 非常勤職員の待遇の確認と改善要求
 - 3-2-1 昨年度の人事院勧告(08.8.26)に基づく一時金支給要求
 - 3-2-2 夏期休暇5日あるいは年末年始での年次休暇
 - 3-2-3 時給単価の改善
 - 3-2-4 介護休暇・看護休暇の導入
 - (3-3) 大学の夏期休業の実施に当たってパート職員が年給を充てるという制度の撤廃
 - 4) 非常勤職員の正規職員への登用試験の改善
 - (4-1) 試験地の改善:静岡・浜松での同時開催または両地での隔年開催
 - (4-2) 試験内容の改善:教養試験の見直し
 - 5) 教員・職員における、性差による給与・昇進等の格差の是正
 - (5-1) 過去に生じた昇進の遅れによる昇給にかんする男女格差の是正
 - (5-2) 静岡大学の男女別の基礎的データの集計とそれによる男女共同参画の検証
 - 6) 浜松キャンパスでの任期付助教の待遇の改善

また、「次期学長との懇談会」や「全教職員を対象としたアンケートの実施」なども予定しています。ご意見をお寄せください。

本年度退職予定の皆様へ

書記局までご連絡をお願いします。

「教職員共済」加入の方・・・

こちらから書類をお送りします。その用紙でお手続きをお願いします。
お手元に届かない場合はお知らせください。

「労金」「全労済」ご利用の方・・・

お手続きをお忘れなくお願いします。